

意見文を書く → 反論に反論する →

目的 みんなが相手に伝わる意見文が書けるようになる。
 目標 みんながフォーマットに合わせた文章、理由と結論が結びついた文章、反論を想定した文章
 を書けるようになる。

【課題】意見文を読んで反論し、反論に対する自分の意見の正当性を主張する。

【内容】・【D】他グループの意見文を読み、それに対する反論を考える。（行間や余白に赤で反論
 1つを書く。）

- ・【E】自分の文章に対して反論されたものに対する反論を記す。
- ・反論した人に読んでもらい、納得したかどうかを書いてもらひ。

次のワークシートの空欄にまとめてからノートに記すこと。

【D】反論（ノートに赤で書かれたものを1つ記す）

【E】Dに対する反論

反論者納得署名（ ）

【書き方】次のフォーマットに合わせてノートに記すこと。
 文のつながりによってフォーマットを多少変更して、意味の通る文章にしてもよい。

年 組 番

（ D ）といつ意見がある。しかしそれは違う。なぜなら、（ E ）からである。

月 日